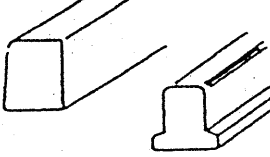
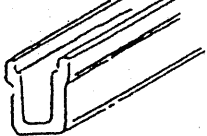
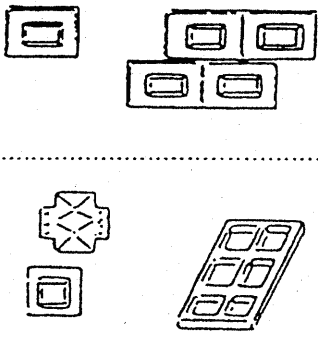
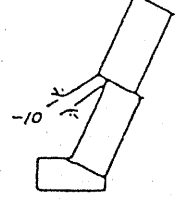
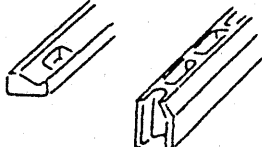
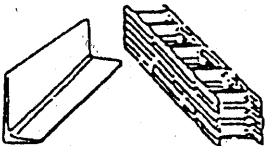
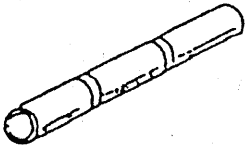
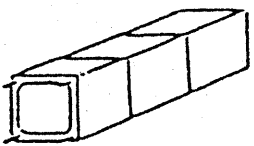


## (2) コンクリート二次製品出来形管理基準

(2) コンクリート二次製品出来形管理基準

製品区分			施工ジョイント部のズレ(mm)	備考
名称	製品概要図	代表的製品名		
緑石類		歩車道境界ブロック L=2.0m	5	※コンクリート舗装版も対象とする。
		歩車道境界ブロック (フラット型) L=2.0m	5	
側溝類		道路用側溝 L=2.0m	10	
		U型側溝 L=5.0m	10	
ブロック類		$\pi$ 型ブロック 1 m <sup>2</sup>	+20 -10	注) 上段ブロックが下段より外側の場合を一とし、内側を+とする。 
		$\pi$ 型ブロック 4 m <sup>2</sup>	+30 -10	
		大型平張 連結ブロック 1 m <sup>2</sup>	+20 -10	
		法枠ブロック 4 m <sup>2</sup> ・6 m <sup>2</sup>	+50 -20	
基礎ブロック		積みブロック用基礎 L=2.5m	10	※プレキャスト笠コンクリートも対象とする。
		法留工基礎 L=4.0m	20	
擁壁類		L型擁壁	20	
		井桁フレーム	20	
長尺管渠		連結ヒューム管 $\phi < 600\text{mm}$	10	
		$\phi > 600\text{mm}$	20	
長尺函渠		連結ボックス 1500mm未満	15	
		1500mm以上	20	

注) 本数値は、施工時のジョイント相互のズレを示したものであり、出来形管理基準は「土木工事共通仕様書」による。